

桑原田町

青野ヶ原台地の南西端で台地西側の緩斜面にはブドウ畑や農地が広がっています。昔、青野ヶ原原野に桑の木を栽培していたので桑原田の村名がついたと言われています。

ブドウ畑は昭和 30 年代に兵庫県の近代化パイロットファーム事業として開発が進み、特産のベリーAをはじめ多くの品種が栽培されています。

34 天満宮 35 パイロットファーム 36 福性寺 37 中条垣内遺跡

九会名所旧跡 整理番号

34 天満宮 桑原田町

菅原道真公を祀り、学問の神様として信仰を集めています。永正（1504）時代に乎疑原神社から勧請されたようです。参道も長く静かな趣きがあります。平成 27 年に新しく建て替えられました。



35 パイロットファーム 桑原田町

兵庫県農業近代化事業として桑原田パイロットファーム事業が昭和 35 年から推進され 「桑原田ぶどう ゴールデンベリーA」生産が奨励されました。今の『桑原田ぶどうはおいしい』という名声がこの時に始まりました。



36 福性寺 桑原田町

ご本尊は阿弥陀如来坐像を祀られています。

元は小野にありましたが金つるべ城主 中村六郎左衛門景長が天文（1532）時代に移築したのが始まりと言われています。ツバキが覆う石段、素朴な石仏が歴史を感じさせます。



37 中条垣内遺跡 桑原田町

平成18年の下水道工事に伴う発掘調査で弥生時代から中世までの集落遺跡として、堅穴式住居跡や弥生式土器、また平安時代の堀立柱建物跡も確認されました。古くから先祖の暮らしがあったことがわかります。

